

○ 調査問題

4 次の英文 (1) ~ (5) の ( ) に入る単語として最も適切なものを、下のア~エのうちからそれぞれ1つ選びなさい。

(4) I went to Hokkaido ( ) January 28.

- ア at
- イ in
- ウ on
- エ of

○ 調査問題の趣旨・内容

「基本的な語彙や文法・語法についての知識が身に付いている」かどうかをみる問題

【問題内容】 英文が完成するように、( ) に当てはまる正しい英語（前置詞）を選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は、January 28 という日付の前に適切な前置詞 on を選択できるかどうかをみる問題である。この問題のポイントは、それぞれの前置詞が持っている意味や役割を理解しているかであり、文脈に合った前置詞を選ぶ力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型	1	2	③正答	4	無解答
出題のねらい	アを選択	イを選択	ウを選択	エを選択	
基本的な語彙や文法・語法についての知識を問う問題	28.9%	37.1%	<b>26.5%</b>	7.1%	0.5%

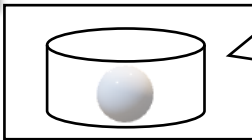
- 解答がア、イ、ウに分散していることから、正答した生徒も含めて、自信を持って答えを選べた生徒はあまり多くないと考えられる。習熟度が高い生徒以外では、正答を選ぶ割合が極端に低く、非常に難易度が高い問題であったと言える。
- 正答のウより、誤答のアやイを選択した生徒の方が多い。習熟度が低い生徒が、誤答イ (in) を選んでいる。また、習熟度が中位の生徒が、誤答ア (at) を選んでいる。習熟度が高い生徒以外は、in や at などの前置詞の正しい意味や役割を理解できていないため、誤答が多かったと考えられる。
- in を選択した理由としては、in January といった月のみを表す月の表現に慣れ親しんでいることから、選択したと考えられる。

## ○ 指導上のポイント

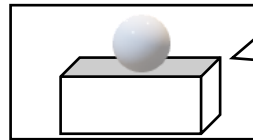
### 前置詞を「イメージ」で身に付けさせる指導

前置詞は多くの意味や役割を持つものが多く、ひとつひとつを覚えていくことはなかなか難しい。授業で前置詞を扱う際に、前置詞のイメージを指導すると苦手な生徒でも覚えやすくなる。

#### STEP 1 前置詞をイメージ図で導入する。



**in** のイメージ  
幅の中にある「入れ物の中に」あるイメージ。



**on** のイメージ  
「特定の物にピッタリと接している（乗っている）」イメージ。

#### STEP 2 前置詞を含んだ英文をイメージ化する。

・ We have a school trip in June. (6月に修学旅行があります。)

☞ 修学旅行が6月という期間の“中にある”。

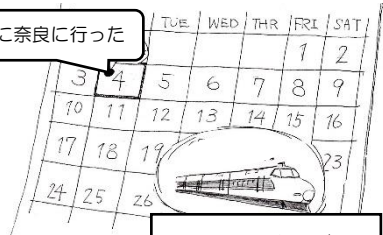
・ There is a pen on the desk. (机の上にペンがあります。)

☞ 机とペンが“接している（乗っている）”

・ We went to Nara on June 4. (私たちは6月4日に奈良に行きました。)

☞ 奈良に行ったことが6月4日という日付に“接している（特定の日に乗っている）”

6/4に奈良に行った



6月中に修学旅行がある

前置詞について指導をするときに、意味を教えることのみではなく、それぞれの持つイメージを提示する。6月のような「月」には30日という日数があり、「幅のある一定期間中にあるイメージ」をもつ **in** を使い、6月4日というある日にちを表すのは、6月という1カ月の中の4日という「特定の日にピッタリと乗っているイメージ」をもつ **on** を使う。

#### STEP 3 「カレンダートーク」で前置詞のイメージを掴む。(ペア・グループ活動)



主体的、対話的で深い学びの視点

ある月を題材に、「その月に普段すること」や「先月のある日にしたこと」をカレンダーの日付を指さしながら相手に伝える。聞き手はそれについて質問などを入れながら会話を続ける。



I go to Kamakura in October every year.

Good, when did you go there this year?

I went there on October 21.



## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

(2) A: Mike, do you play soccer every day?

B: No, I don't. I play soccer ( ) Sundays.

ア in イ at ウ by エ on

レベル5・6

【出典】 復習シート  
中学2年生・英語  
「読むこと」

○ 調査問題

6 次の日本語の意味を表すように、ア～オを並べ替えて英文を作りなさい。そして、それぞれの答えで2番目と4番目にくる語句を選びなさい。(文の始めにくる語も小文字になっています。)

(2) それは街で一番有名なレストランです。

\_\_\_\_\_ in the city.

ア restaurant    イ it's    ウ most    エ the    オ famous

○ 調査問題の趣旨・内容

「正しく文を組み立てることができる」かどうかをみる問題

【問題内容】 比較（最上級）する英文の正しい語順を選ぶ。

【作成の趣旨】 この問題は形容詞 famous の最上級を用いて名詞 restaurant を修飾する文を正しい語順に並び替えられるかを見る問題である。この問題のポイントは2つある。1つ目は famous が形容詞であること。2つ目はその最上級は the most famous となること。名詞を修飾する形容詞の位置を理解して、正しく並べ替える力が求められる。

○ 誤答分析

解答類型 出題のねらい	①正答 エーオと解答	2 アーウと解答	その他	無解答
正しく文を組み立てることができる	56.8%	11.6%	31.2%	0.4%

- 正答率は56.8%であった。誤答としては、「アーウ」と答えた生徒が11.6%と最も多く、「アーウ」を選んだ生徒はおそらく It's restaurant the most famous (in the city). のような語順で並び替え、famous を副詞句のように後置修飾的に用いたと考えられる。
- その他の誤答では、「ウーオ」を選んだ生徒が4.9%、「ウーエ」を選んだ生徒が3.9%、「エーウ」を選んだ生徒が3.8%となっている。最上級に most を使用する形容詞の語順で the most + 形容詞が十分に理解されていないことが考えられる。
- 習熟度が高い生徒は正答率が高いが、習熟度が低い生徒の正答率は極めて低い。並び替える語の意味を理解できていないこと、形容詞の文中での働きを理解できていないことが考えられる。

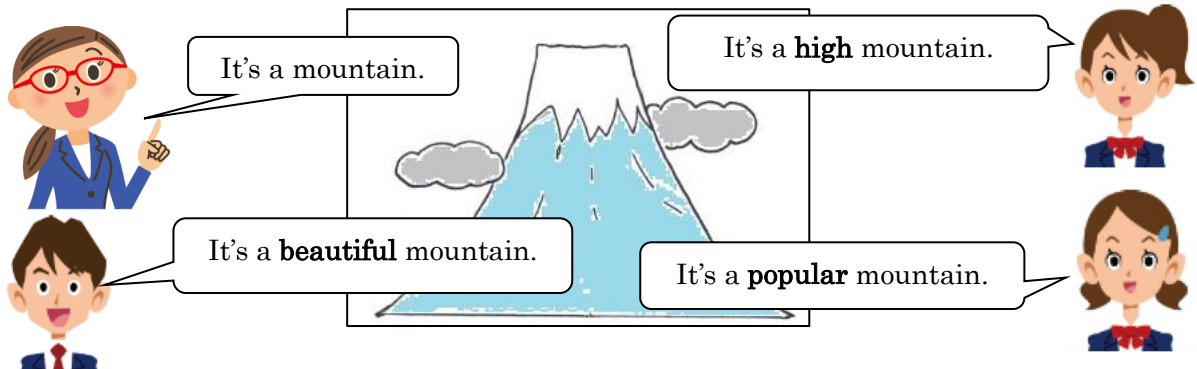
## ○ 指導上のポイント

### 文の型を十分にインプットし、自己表現につなげる指導

#### STEP 1

形容詞の役割を理解する

ある絵や写真について、形容詞を使ってより詳しく説明する活動を行う。ペアやグループで順番に様々な形容詞を使って文を言う活動。形容詞の役割とその語順を理解する。



#### STEP 2

形容詞の変化をインプット（パターンで覚える）

意味	原級	比較級	最上級
背が高い	tall	taller	tallest
大きい	big	bigger	biggest
有名な	famous	more famous	most famous

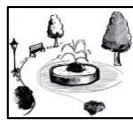
#### STEP 3

インプットした型を使って、自己表現する活動（ペア、グループ活動）

「自分の町について、比較級や最上級を用いて紹介する発表活動」



This is a restaurant in my city.  
It's the most famous restaurant in my city



This is Fuji Park. It's bigger than Midori Park.  
It's the biggest park in my city.



## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

（「書くこと」について問う問題）

1 次の日本語の意味を表すように、ア～オを並べ替えて英文を作りなさい。そして、それぞれの答えで2番目と4番目にくる語句を選びなさい。（文の始めにくる語も小文字になっています。）

この本は、5冊の中で一番面白い。 レベル11・12

This book is 【 アinteresting イof ウmost エthe オthe 】 five.

【出典】 復習シート  
3年生・英語 レベル  
11・12 「書くこと」